

日本分子生物学会・第43回年会
(MBSJ2020 Online) 運営について
のアンケート 集計結果

ポジション別: 大学・研究所等の常勤研究者

回答者数: 423名

質問1.43回年会 (MBSJ2020 Online) に参加されましたか

項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1 参加した	405	95.7%						
回答2 参加しなかった	18	4.3%						
合計	423							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問2.あなたのポジションは

項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1 学部学生	0	0.0%						
回答2 大学院生	0	0.0%						
回答3 ポスドク等非常勤研究者	0	0.0%						
回答4 企業研究者	0	0.0%						
回答5 大学・研究所等の常勤研究者	423	100.0%						
回答6 その他	0	0.0%						
合計	423							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問3.あなたの年齢は

項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1 19歳以下	0	0.0%						
回答2 20-24歳	0	0.0%						
回答3 25-29歳	2	0.5%						
回答4 30-34歳	14	3.3%						
回答5 35-39歳	47	11.1%						
回答6 40-44歳	82	19.4%						
回答7 45-49歳	106	25.1%						
回答8 50-54歳	80	18.9%						
回答9 55-59歳	61	14.4%						
回答10 60-64歳	26	6.1%						
回答11 65-69歳	2	0.5%						
回答12 70歳以上	1	0.2%						
回答13 回答しない	2	0.5%						
合計	423							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問4. 所属する学会について <複数回答可>

項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
回答1 日本分子生物学会	408	96.5%							
回答2 日本生化学会	120	28.4%							
回答3 日本発生生物学会	48	11.3%							
回答4 日本細胞生物学会	57	13.5%							
回答5 日本生物物理学会	21	5.0%							
回答6 日本癌学会	63	14.9%							
回答7 日本神経科学学会	33	7.8%							
回答8 日本植物生理学会	19	4.5%							
回答9 日本免疫学会	20	4.7%							
回答10 日本遺伝学会	21	5.0%							
回答11 日本農芸化学会	23	5.4%							
回答12 その他	129	30.5%							
合計	962								

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問5. シンポジウムについて <複数回答可>

項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
回答1 テーマは適切である	330	78.0%							
回答2 テーマが偏っている	44	10.4%							
回答3 海外からの(オンライン参加した)シンポジストの数は適切であった	91	21.5%							
回答4 海外からのシンポジストはもっと増やしたほうがよい	126	29.8%							
回答5 オンラインでの質疑は問題なく行えと感じた	129	30.5%							
回答6 オンラインでの質疑に難しさを感じた	127	30.0%							
回答7 特になし	47	11.1%							
回答8 その他	42	9.9%							
合計	936								

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問6. ワークショップについて <複数回答可>

項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1 テーマ・セッション数ともに適切である	274	64.8%						
回答2 テーマ・セッション数ともによくない	15	3.5%						
回答3 ワークショップの時間はちょうどよい長さだ	180	42.6%						
回答4 ワークショップの時間はもっと長い方がよい	10	2.4%						
回答5 ワークショップの時間はもっと短くてよい	20	4.7%						
回答6 オンラインでの質疑は問題なく行えると感じた	107	25.3%						
回答7 オンラインでの質疑に難しさを感じた	113	26.7%						
回答8 特になし	37	8.7%						
回答9 その他	48	11.3%						
合計	804							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問7. 一般演題(ポスター発表)全般について <複数回答可>

項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1 オンラインでのポスター発表はよかった	146	34.5%						
回答2 オンラインでのポスター発表はよくなかった	100	23.6%						
回答3 ポスターセッションの時間はちょうどよい長さだ	75	17.7%						
回答4 ポスターセッションの時間はもっと長い方がよい	59	13.9%						
回答5 ポスターセッションの時間はもっと短くてよい	8	1.9%						
回答6 指定されたポスターセッションの時間外でも議論した	30	7.1%						
回答7 オンラインでの質疑は問題なく行えると感じた	103	24.3%						
回答8 オンラインでの質疑に難しさを感じた	109	25.8%						
回答9 特になし	74	17.5%						
回答10 その他	99	23.4%						
合計	803							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問8. 年会会期中の各日のタイムテーブルについて <複数回答可>

項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
回答1 全体的にバランスがよかった	226	53.4%							
回答2 セッション間のインターバル(あき時間)は適切だった	105	24.8%							
回答3 セッション間のインターバル(あき時間)は長く感じた	30	7.1%							
回答4 セッション間のインターバル(あき時間)は短く感じた	23	5.4%							
回答5 一般演題(ポスター発表)が午後一番の時間帯であることはよかった	111	26.2%							
回答6 一般演題(ポスター発表)が午後一番の時間帯であることに不満が残った	8	1.9%							
回答7 ワークショップの時間帯の配置(午前・夕方)はよかった	97	22.9%							
回答8 ワークショップの時間帯の配置(午前・夕方)に不満が残った	12	2.8%							
回答9 オンライン開催だと、どの時間帯にワークショップやポスターセッションが来るかはあまり気にならなかった	84	19.9%							
回答10 その他	45	10.6%							
合計	741								

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問9. 発表言語について <複数回答可>

項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
回答1 シンポジウム・ワークショップの言語がすべて英語だったことはよかった	128	30.3%							
回答2 シンポジウム・ワークショップの言語がすべて英語だったことに不満が残った	120	28.4%							
回答3 シンポジウム・ワークショップの事後配信も利用できたので満足度は高かった	123	29.1%							
回答4 シンポジウム・ワークショップの言語は日本語のセッションも入れてほしい	151	35.7%							
回答5 シンポジウム・ワークショップの言語は、発表はすべて英語でも良いが、質疑に関しては適宜日本語使用を許可したり、オーガナイザーに訳や補足を入れるなどの配慮してほしい	151	35.7%							
回答6 その他	79	18.7%							
合計	752								

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問10.フォーラムについて <複数回答可>

項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
回答1 3日間のうち、1日でもフォーラムに参加した	202	47.8%							
回答2 フォーラムには全く参加しなかった	216	51.1%							
回答3 その他	27	6.4%							
合計	445								

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問11.年会の特別企画について、良かったと思うものにチェックしてください <複数回答可>

項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
回答1 “Meet the Speakers”(シンポジウム・ワークショップ・フォーラムのセッション終了後にも講演者と議論できる、spatial.chatを利用したトークルーム)	125	29.6%							
回答2 シーズプレゼンテーション“Showcase”(研究者の持つ医療領域の研究シーズ等と、研究促進・事業化するパートナーとの出会いの場を提供する、マッチング企画)	22	5.2%							
回答3 キャリアパス委員会主催ランチタイムセミナー	79	18.7%							
回答4 高校生発表	40	9.5%							
回答5 特になし	202	47.8%							
回答6 その他	35	8.3%							
合計	503								

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問12.オンライン企業展示会・バイオテクノロジーセミナーについて

項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
回答1 よかった	40	9.5%							
回答2 よくなかった	22	5.2%							
回答3 参加していない	271	64.1%							
回答4 オンライン企業展示やバイオテクノロジーセミナーへ参加することにメリットを感じた	29	6.9%							
回答5 オンライン企業展示やバイオテクノロジーセミナーへ参加することにオンサイトの時ほどのメリットは感じなかった	49	11.6%							
回答6 特になし	41	9.7%							
回答7 要望・その他	37	8.7%							

ポジション別: 大学・研究所等の常勤研究者

	合計	489		
--	----	-----	--	--

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問13.MBSJ2020 Onlineの視聴サイトや、各種マニュアル・リハーサル機会の設定といった事前の対応、当日のトラブル対応など、オンライン年会のサポート体制についてお聞きます <複数回答可>

項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1 視聴サイトは全体的にわかりやすく、使いやすかった	234	55.3%						
回答2 視聴サイトはわかりにくく、使いにくい点があった	108	25.5%						
回答3 発表者として、事前の発表データ登録やリハーサル、当日の発表・質疑の対応まで、問題なく行うことができ、運営側のサポートは適切であったと思う	98	23.2%						
回答4 発表者として、事前の発表データ登録やリハーサル、当日の発表・質疑の対応まで、トラブル解決に困難を感じ、運営側のサポートが足りなかったと思う	16	3.8%						
回答5 参加者として、希望のセッションを問題なく視聴することができ、運営側のサポートは適切であったと思う	119	28.1%						
回答6 参加者として、希望のセッションを視聴するまでのトラブル解決に困難を感じ、運営側のサポートが足りなかったと思う	26	6.1%						
回答7 その他	102	24.1%						
合計	703							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問14.年会終了後の約1週間、すべての一般演題ポスターデータ閲覧と一部のシンポジウム・ワークショップ講演視聴を可能としたことについて <複数回答可>

項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1 よかったと思う	263	62.2%						
回答2 よかったが、もっと閲覧・視聴可能期間を長くしてほしい	85	20.1%						
回答3 よかったが、もっと閲覧・視聴可能期間を短くしてほしい	9	2.1%						
回答4 これから閲覧・視聴可能期間中に利用する予定である	73	17.3%						
回答5 閲覧・視聴可能期間中に利用する予定はない、または利用しなかった	41	9.7%						
回答6 その他	40	9.5%						
合計	511							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問15.MBSJ2020 Online視聴のためのツールのうち、よかったと思うものについてお聞きます <複数回答可>

項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
回答1 Zoom Webinar(講演会場Ch1～19)	324	76.6%							
回答2 Zoom Meetings(ポスターセッション)	156	36.9%							
回答3 Spatial.chat(講演終了後に講演者と議論できるトークルーム)	114	27.0%							
回答4 Remo(展示関係のオンライン商談会ミーティングスペース)	18	4.3%							
回答5 視聴サイトのポスター流し見機能(オンサイトの感覚で、ポスターのサムネイルをざっと眺め、興味のあるポスターを詳しく見ることができる機能)	110	26.0%							
回答6 視聴サイトのコメント機能(掲示板で公開メッセージのやりとりができる)	47	11.1%							
回答7 視聴サイトのダイレクトメッセージ機能(発表者へ非公開メッセージを送ることができる)	53	12.5%							
回答8 視聴サイトのプログラム検索・要旨閲覧機能	55	13.0%							
回答9 その他	56	13.2%							
合計	933								

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問16.今後の年会の開催形式についてお聞きます <複数回答可>

項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
回答1 オンサイト(現地)開催を基本とし、一部のプログラムをオンラインでも参加・視聴可とするのがよい	214	50.6%							
回答2 ハイブリッド開催(オンラインプログラムとオンサイトプログラムの併用)とし、オンラインの比重がオンサイトより大きめのほうがよい	136	32.2%							
回答3 完全オンサイト開催とし、オンライン対応は行わずその分の予算もすべて感染防止対策の強化等のために注力するのがよい	41	9.7%							
回答4 完全オンライン開催とし、オンサイト対応は行わずその分の予算もすべてコンテンツの充実やセキュリティ強化等のために注力するのがよい	67	15.8%							
回答5 その他	70	16.5%							
合計	528								

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問17. 年会をオンライン開催またはハイブリッド開催(オンラインプログラムとオンサイトプログラムの併用)とする場合、「未発表データを前に議論したいが、発表資料を不正に複写・撮影等されることへの懸念がある」との声が聞かれます。講演の事後配信や一般演題のポスターデータ揭示についてお聞きます <複数回答可>

項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
回答1 シンポジウム・ワークショップの演者になった場合、発表演題の事後配信は許可しない	124	29.3%							
回答2 シンポジウム・ワークショップの演者になった場合、発表演題の事後配信は許可するが、未発表データを用いた発表はしない	167	39.5%							
回答3 シンポジウム・ワークショップの演者になった場合、発表演題の事後配信を許可し、未発表データを用いた発表はある程度許容できる	95	22.5%							
回答4 一般演題のポスターは、システム上ダウンロードできないようになっているならば、PDFをアップロードすることに抵抗はない、あるいは許容できる	104	24.6%							
回答5 一般演題のポスターは、システム上ダウンロードできないようになっていたとしても、もし発表者が選択できるならオンサイトのみで発表したい	116	27.4%							
回答6 その他	41	9.7%							
合計	647								

※割合は回答者数を母数にして算出しています